

《子どもの姿》

- 明るく素直で、楽しく学校生活をおくることができる。
- 内容や方法がはっきりしている活動に意欲的に取り組むことができる。
- 責任をもって当番活動を果たすことができる。
- 目標の達成に向けて、主体的に取り組む力をさらに高めたい。
- 望ましい人間関係を育む力をさらに高めたい。
- 最後まで粘り強く取り組む力をさらに高めたい。
- 自分や仲間の良さを認める力を高めたい。

《学校の教育目標》

未来を拓く子
たくましさ と やさしさが
あふれる学校

《合言葉》

すすんで
なかまと
おわりまで

- ★すべての教育活動の
目標(行動レベルまで具体化)
- ★すべての教育活動の
振り返りの観点

《めざす子どもの姿》

- 目標に向かって、主体的に取り組むことができる子
- 仲間と支えあい、高まり合うことができる子
- 最後まで粘り強く取り組むことができる子

授業改善と家庭学習の習慣づくり

①授業のスタンダード化

- ・指導方法と学業指導の2面から共通実践を決めだし日常化
- ・学年での教科担任制、習熟度別少人数指導の充実
⇒児童会との学業指導面の目標共有

②家庭学習の習慣づくり

- ・自主学習ノートの活用(4年生以上)
- ・家庭学習強化週間の設定と保護者との連携
⇒PTA本部と連携した実践の推進

③ICTの有効活用

- ・タブレットの有効活用と保護者との連携
⇒ドリルソフトの活用、保護者と連携したルールづくり
- 《達成目標》 児童アンケートにおいて「勉強がわかる」90%

道徳の授業と人権教育の充実

①道徳の授業の充実

- ・焦点化した指導方法の共有化を図りスタンダード化
⇒学年会を研修の場に(発問や問い返し検討)

②人権教育の充実

- ・あらゆる授業における人権教育
⇒調査に基づく教育相談の充実、フロー図対応、職員研修

③ボランティア活動の日常化

- ・1日1ボランティア
⇒学級内でボランティアの場をつくる 50回達成者の校内掲示
- 《達成目標》児童アンケートにおいて、「道徳科の授業は楽しい」
「ボランティア活動は楽しい」90%

運動の日常化と生活習慣の確立

①外遊び

- ・青空タイムの外遊びの推奨
⇒職員も共に活動することを推奨

②運動の目標設定

- ・「那加一小ギネス種目」の計画
⇒ギネス大会の開催 記録の校内掲示

③基本的な生活習慣の確立

- ・ノーゲーム、ノーテレビ DAYの実施
- ・早寝、早起き、朝ご飯の取り組み
⇒PTA本部と連携した実践の推進
- 《達成目標》児童アンケートにおいて、「運動が楽しい」90%

笑顔と確かな指導力をもった職員

働き方改革

《業務に専念できる環境》

①会議時間の短縮

- 資料先渡し(ペーパーレス)、検討事項と
徹底事項の確認のみ

②改善提言の推奨

- 業務に専念できる環境に
向けた改善案を募り改善

《職員の意識改革》

①家庭早帰り、No 残業 D

- 8のつく日と水曜日
ワークスケジュール

②年休の取得促進

③コンプライアンス委

- 各年代で構成する委員会
による働き方改革の推進

職員の指導力の向上

①普段の授業を公開

- 指導力のある職員が普段の授業を一定期間公開
他の職員が参観

②学年部会で検討し練った上での授業公開

- 算数の主題研究を中心にして

③職員が相互に学び合うショート研修会《ヤング研》

- 管理職が企画する研修会から
職員が分掌や経験をもとに学び合う研修会へ

願いを一つに ともに活動

幼保小中連携

①定期的な進路講話

- 那加中の職員による進路講話の定期開催 [6年対象]

②情報交換

- 積極的に向き、情報収集
や情報発信を行い、指導に
生かす

保護者・地域との連携

①情報発信

- 子どものよい姿がみられた時にこそ保護者に電話
学校ホームページをタイムリーに更新

②地域の教育力の活用

- キャリア教育、環境整備、見守り

③命の教育

- 職員の真剣な訓練姿勢、保護者や地域との連携